

テグラゲート2型

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

■梱包明細書

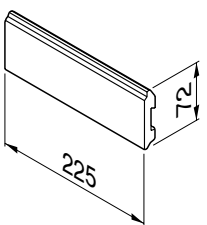
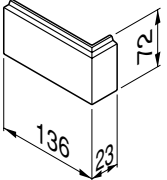
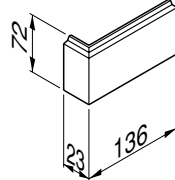
●本体セット

名 称				員 数			
				テグラゲート2型Aタイプ 標準(H10.12共通)			
				ポスト無		ポスト付	
		右	左	右	左		
本 体	テグラゲート2型 Aタイプ 標準	ポスト無	右	1	—	—	—
		ポスト付	右	—	1	—	—
			左	—	—	1	—
			右	—	—	—	1
調整金具座板				2	2	2	2
アンカー棒				2	2	2	2
ポスト固定ビス(M6×155 六角ボルト)				—	—	2	2
結線ボックス材				—	—	1	1
結線ボックスカバー				—	—	1	1
結線ボックスパッキン				—	—	1	1
結線ボックス 取付ビス M4×40 ナベ				—	—	2	2
結線ボックスカバー 取付ビス φ3×14 サラ				—	—	2	2

●笠木セット

名 称			員 数	
			テグラゲート2型Aタイプ 標 準	
			ポスト無	ポスト付
笠 木	Aタイプ 標準	ポスト無	1	—
	Aタイプ 標準	ポスト付	—	1
笑 寄 付	Aタイプ 標準	ポスト無	1	—
	Aタイプ 標準	ポスト付	—	1

●タイル形状一覧

名 称	二丁掛平	曲右(23+136)	曲左(136+23)
形 状			

●サブ門柱セット

名 称	員 数
門 柱	1
調整金具裏板	4
アンカー棒	1

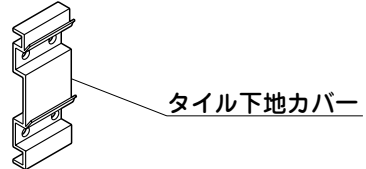
●タイルセット

名 称		入 数	員 数			
			テグラゲート2型Aタイプ 標準(H10.12共通)			
			ポスト無		ポスト付	
		右	左	右	左	
二丁掛平 大箱		60	2 [110]	2 [110]	2 [110]	2 [110]
二丁掛平 小箱		34	—	—	—	—
曲 右 (23+136)		46	1 [44]	1 [44]	1 [44]	1 [44]
曲 左 (136+23)		46	1 [44]	1 [44]	1 [44]	1 [44]
接着剤セット		3	1	1	1	1

注) []は必要数です。

●タイル下地セット

名 称	員 数
タイル下地カバー	2

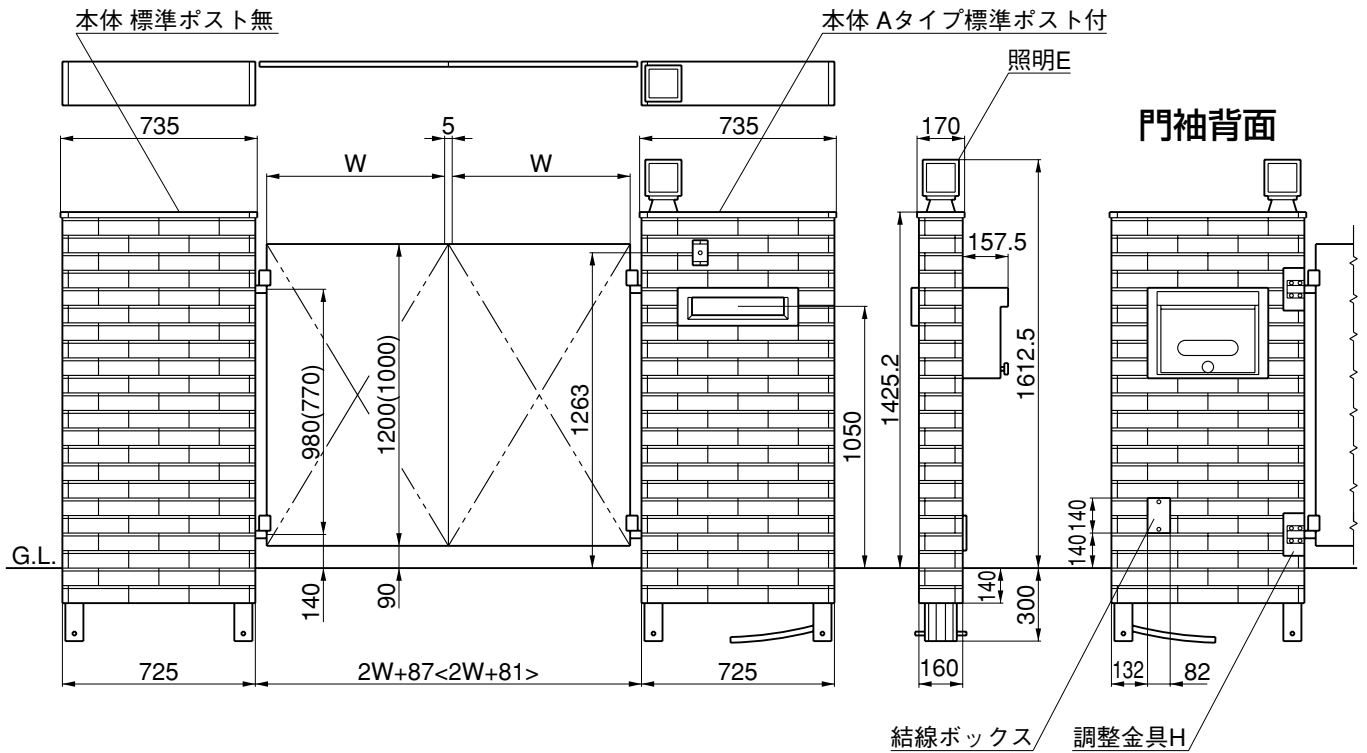


注)タイル下地セットは単独仕様のみ使用します。

●調整金具Hセット

名 称	員 数
調整金具	2
調整金具取付ネジM5×12トラス	8
ワッシャー	2

1.標準 基本寸法及び各部名称

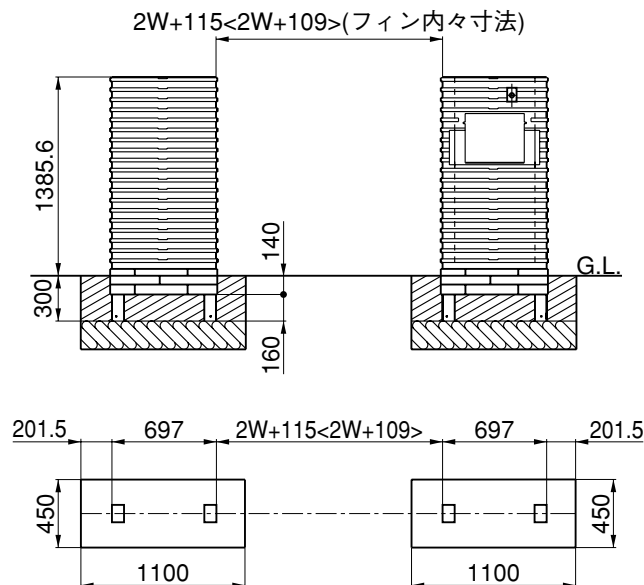


— 取付可能門扉(サイズはH10、H12のみ可) —
 キャスティナ、シャンテーヌ、キャスグレード、メトロ
 シャレオ、アルマイルド、アルグレード、ナビオ、アルクレア、
 アルブラック、ウッディ、エニー、アルメイン、アメリカン
 千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

()H : 1000の場合
 < >千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

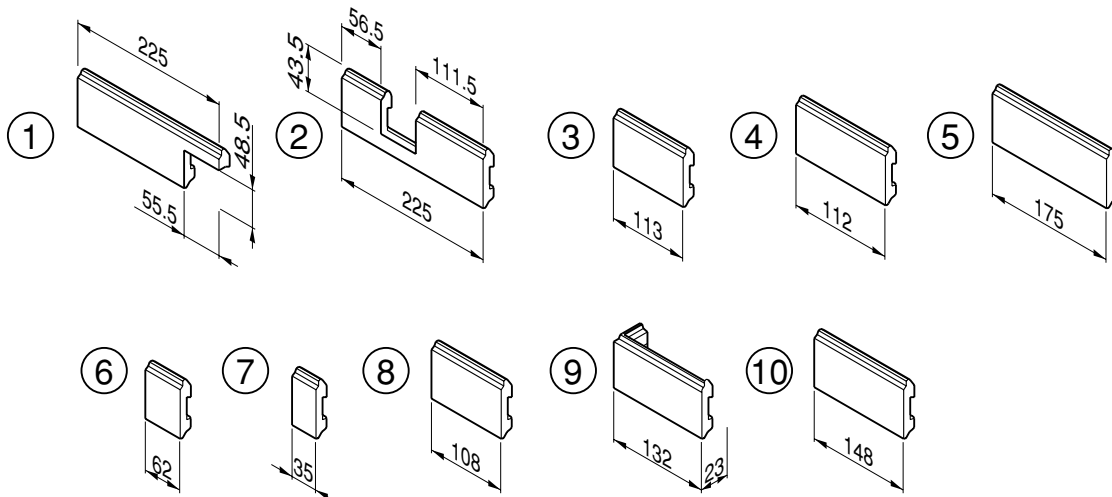
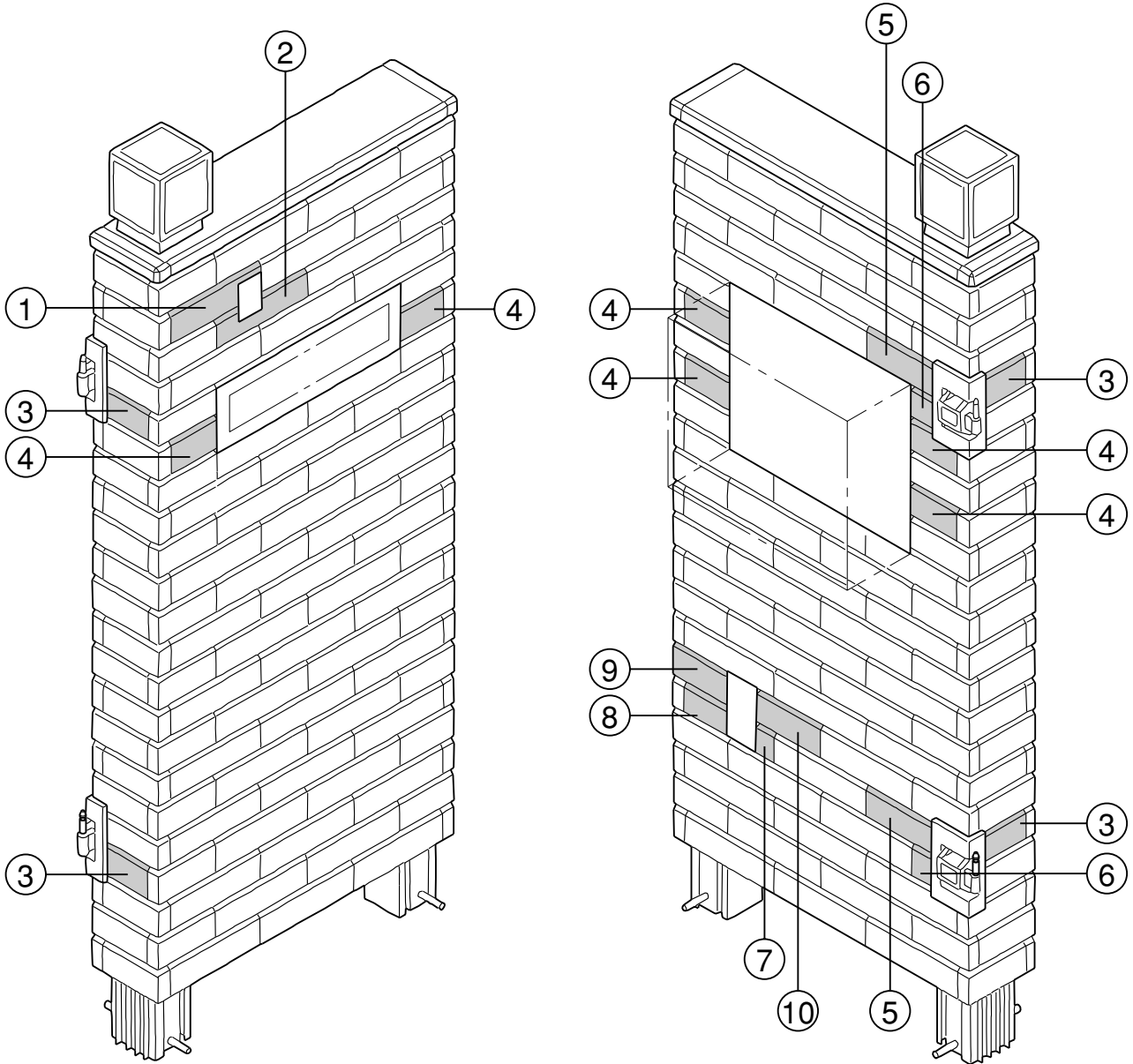
2.基礎寸法施工図

Aタイプ標準(ポスト付)ー標準(ポスト無)



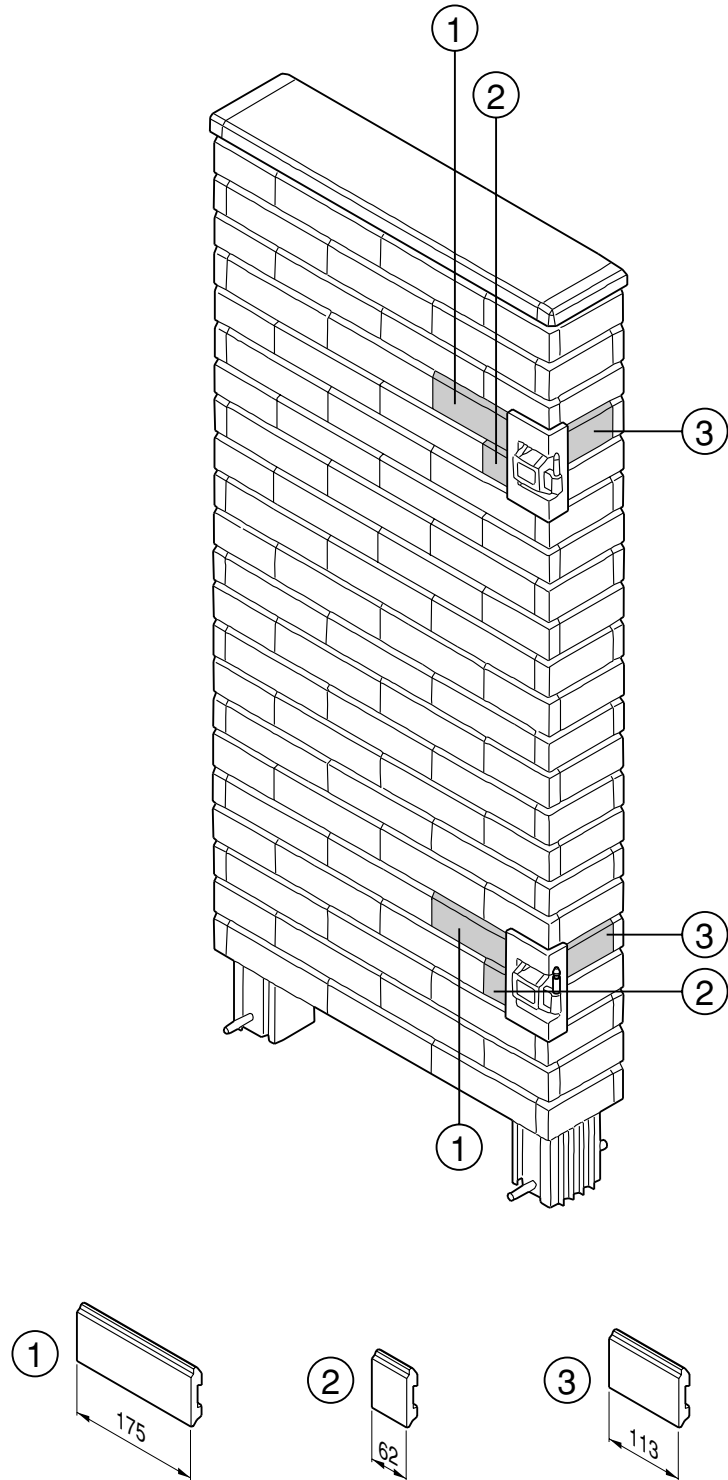
3. タイル割付図(1)

Aタイプ標準(ポスト付)

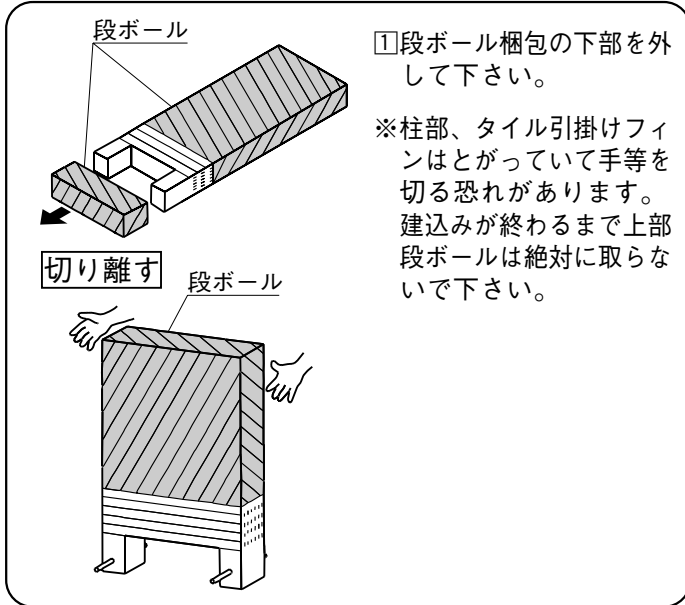


3. タイル割付図(2)

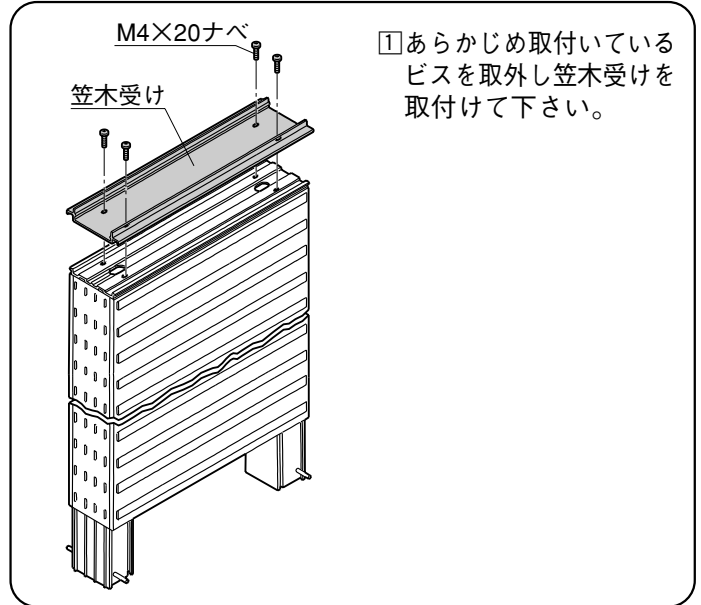
Aタイプ標準(ポスト無)



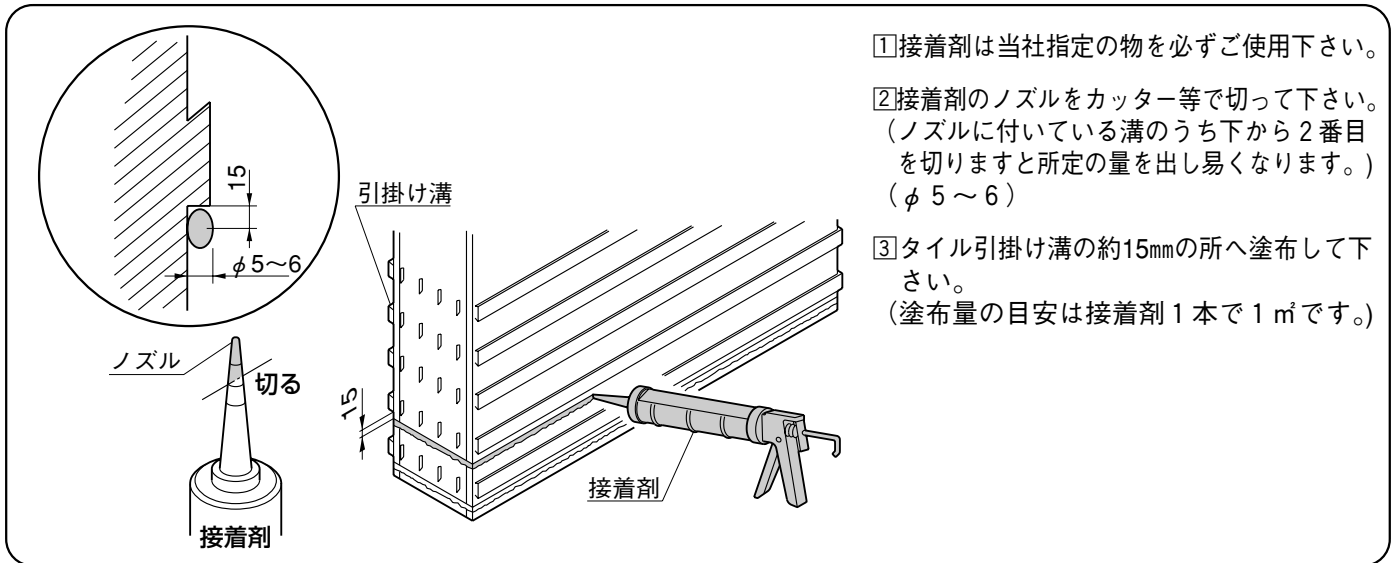
4.開梱と養生



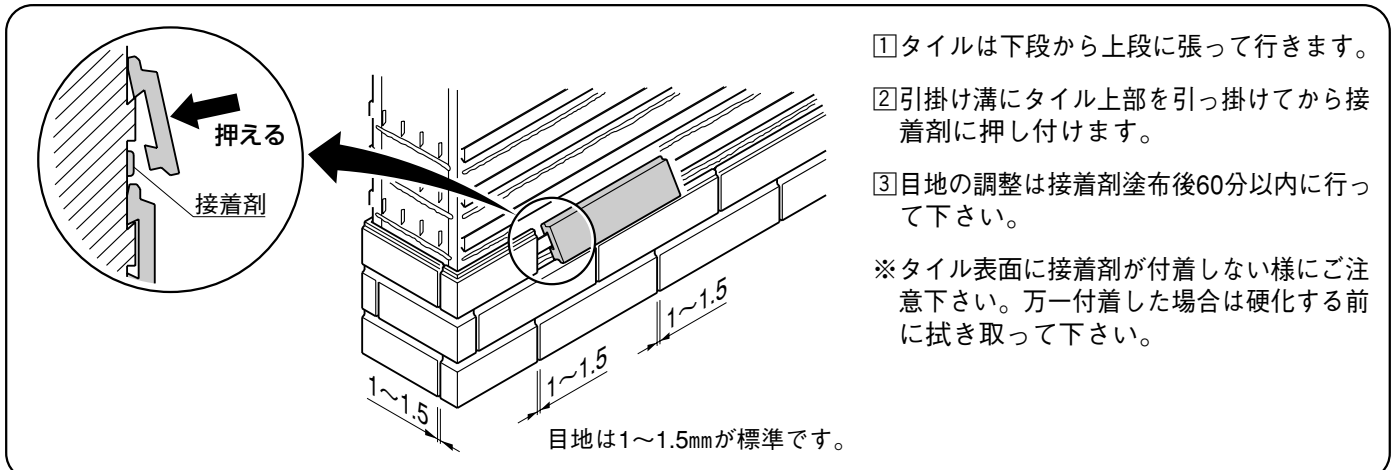
5.笠木受けの取付け



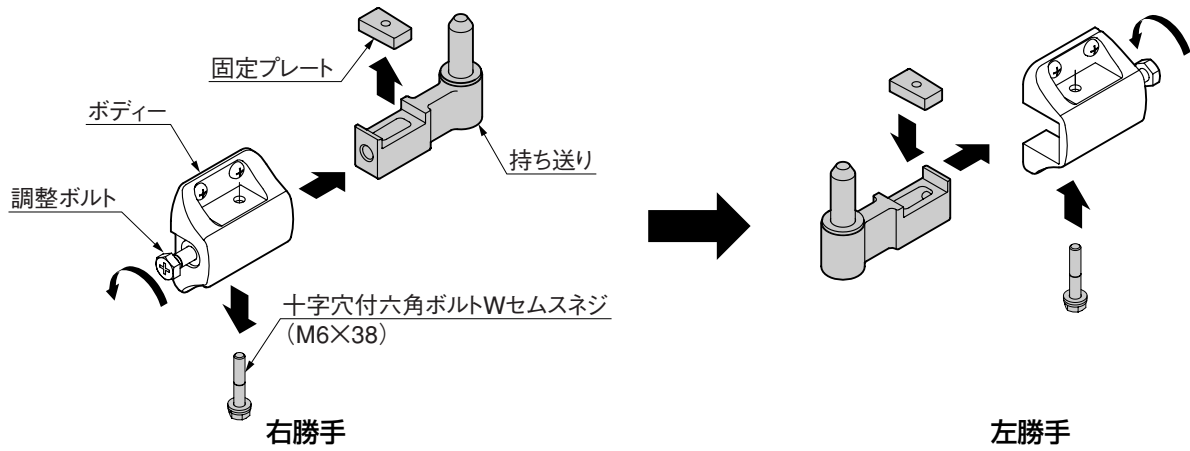
6.接着剤の塗布



7.タイル張り



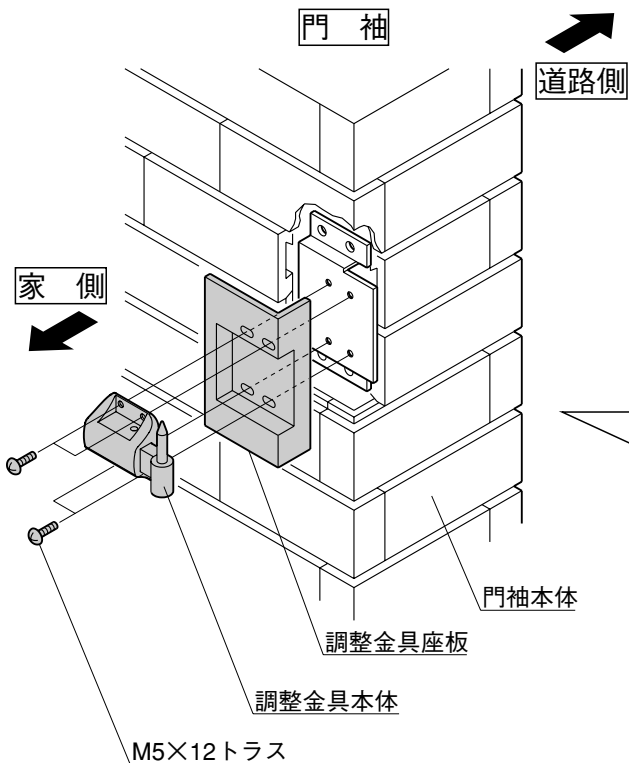
8.調整金具の勝手変更



- ❶ 「十字穴付六角ボルトWセムスネジ」を外して下さい。
- ❷ 調整ボルトをゆるめて持ち送りと固定プレートを外して下さい。
- ❸ ボディの向きを変え、持ち送りに固定プレートを乗せてボディに挿入して下さい。
- ❹ 調整ボルトを締めて下さい。
- ❺ 「十字穴付六角ボルトWセムスネジ」を締め、持ち送りを固定して下さい。

9.調整金具の取付け

❶標準

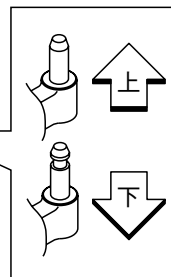


- ❶調整金具本体と調整金具座板をM5×12トラス(4本)で取付けて下さい。

<注意>

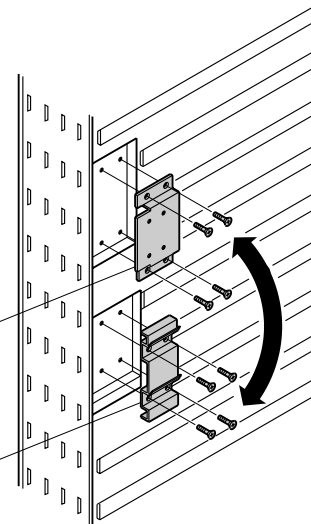
- 調整金具には上下があります。
- ❷調整金具廻りのタイル割付はP.6～P.10タイル割付図を参照して下さい。

※本体に取付けている持ち送りカバーの位置は門扉H12仕様となっております。門扉H10を使用する際は持ち送りカバーをつけかえて下さい。

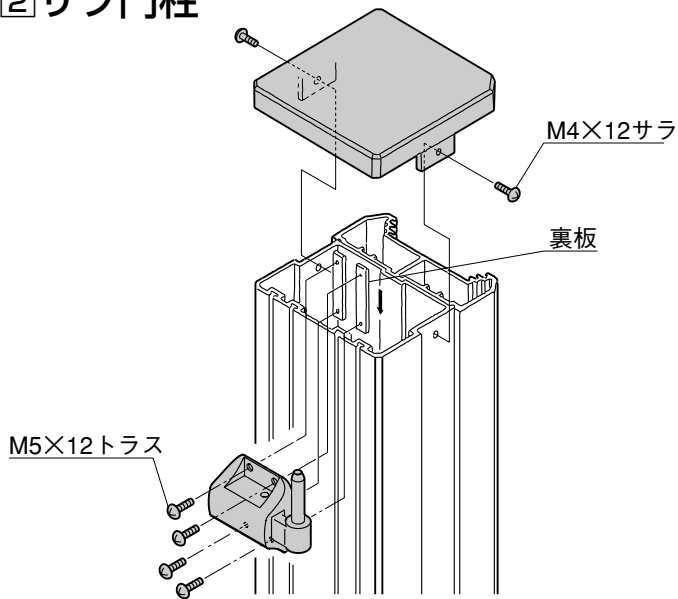


調整金具取付金具

タイル下地カバー



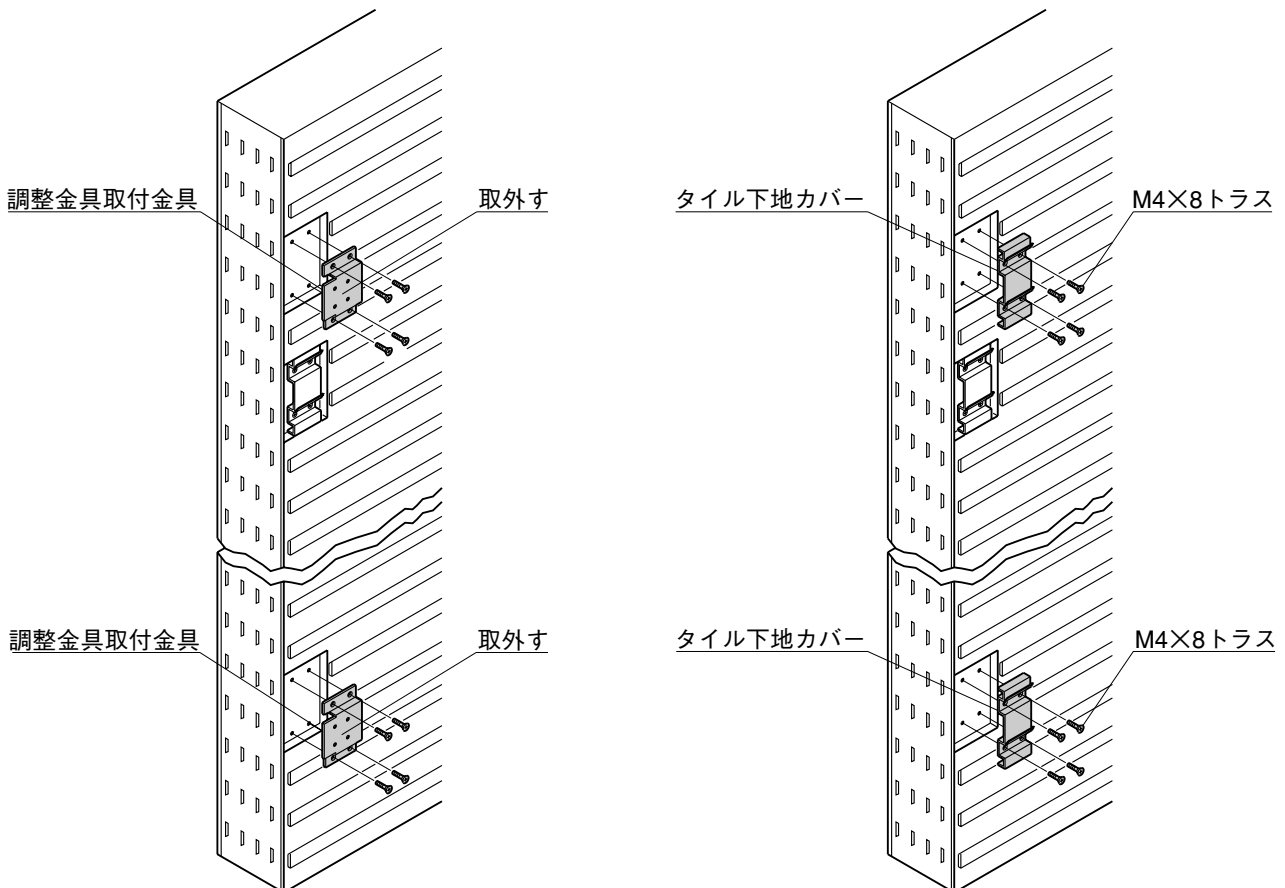
②サブ門柱



●取付詳細は、サブ門柱本体に入っている取説をお読み下さい。

10. 単独仕様

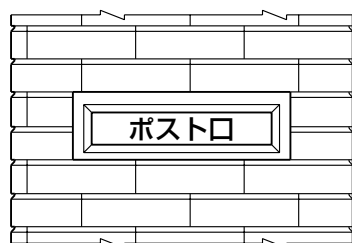
※本体を単独仕様で使用する場合、タイル下地セットをお求めになり、下図を参照の上作業を行って下さい。



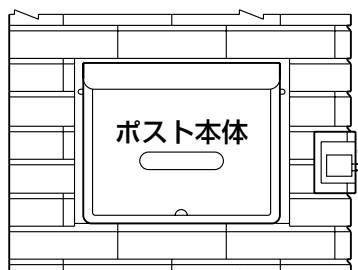
①あらかじめ本体に取付いている調整金具取付金具を2ヶ
取外して下さい。

②M4×8トラス(各4本)で、タイル下地カバーを取付けて
下さい。

11.ポストの取付け



<正面>



<裏面>

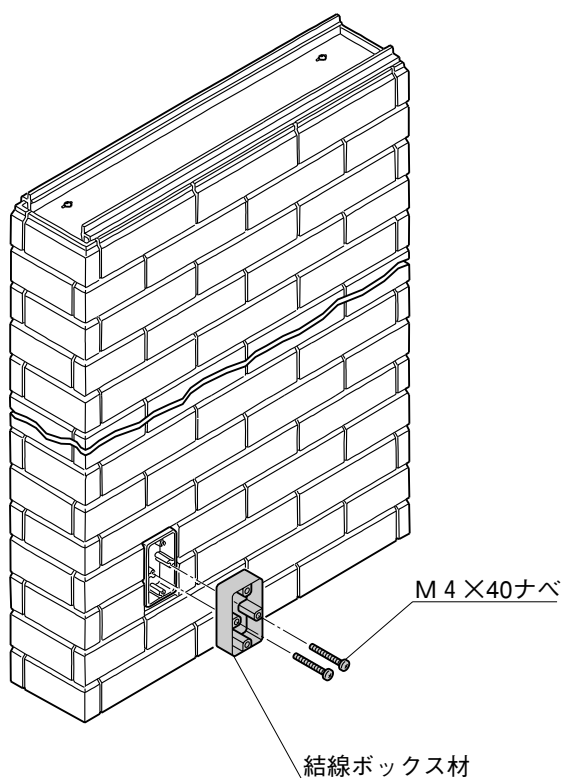
- 取付詳細はポスト本体に入っている取説をお読み下さい。

<注意>

取付に使用するボルトは本体に固定してあるM6×155(2本)を用いて下さい。

- ポスト廻りのタイル割付はP.6～P.10タイル割付図を参照して下さい。

12.結線ボックスの取付け



- ① 結線ボックス材をM4×40ナベ(2本)で固定して下さい。

- ② 結線ボックス廻りのタイル割付はP.6～P.10タイル割付図を参照して下さい。

13. 笠木の取付け(Aタイプ)

笠木
コーキング
笠木受け

笠木
本体
5mm

コーキング

- ① 笠木受け内側フィンにコーキングを施して下さい。
- ② 笠木を本体端部より5mmの位置に乗せます。
- ③ 笠木上部を手でたたいて固定して下さい。(スナップイン方法)

14. 門灯の取付け(Aタイプ)

※配線及び取付けは、「電気工事店」様に御依頼下さい。

本図は照明セットHK12型の取付図です。

ガード
グローブ
ツマミネジ

ランプ
木ネジ
座金
ゴム座金

ソケット
端子台
取付台

接地端子ネジ
電源線

結線ボックス

照明用CD管
インターホン用CD管

- ① 照明付属の木ネジ2本で取付台を固定して下さい。
- ② 端子台に電源線を接続して下さい。
- ③ ソケットにランプを取付けて下さい。
- ④ ツマミネジをまわしてグローブを取付けて下さい。

① 押しながら
ランプ
ソケット
② 右にまわす

はずし孔
(電源線解除用)

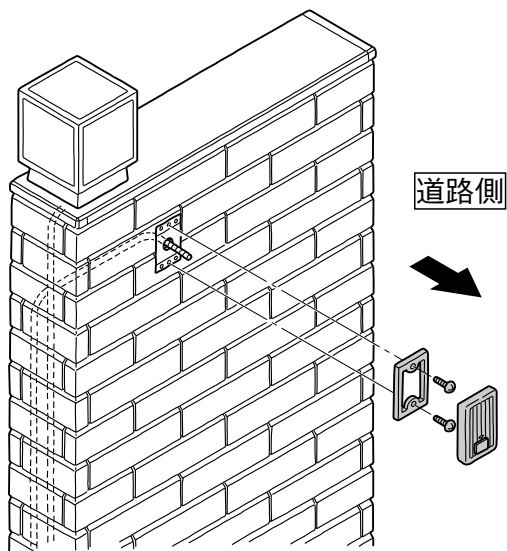
端子台

電源線
確実に差込む

※適合電線：φ1.6、φ2.0単線
VVFケーブル

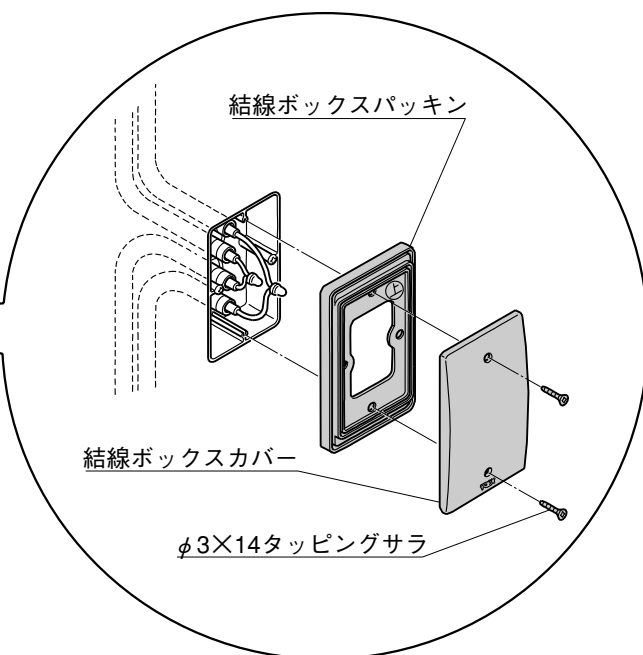
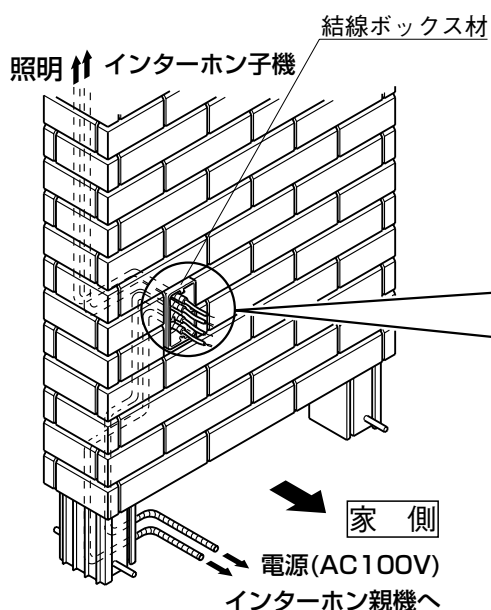
15.インターホンの取付け(Aタイプ)

前 面



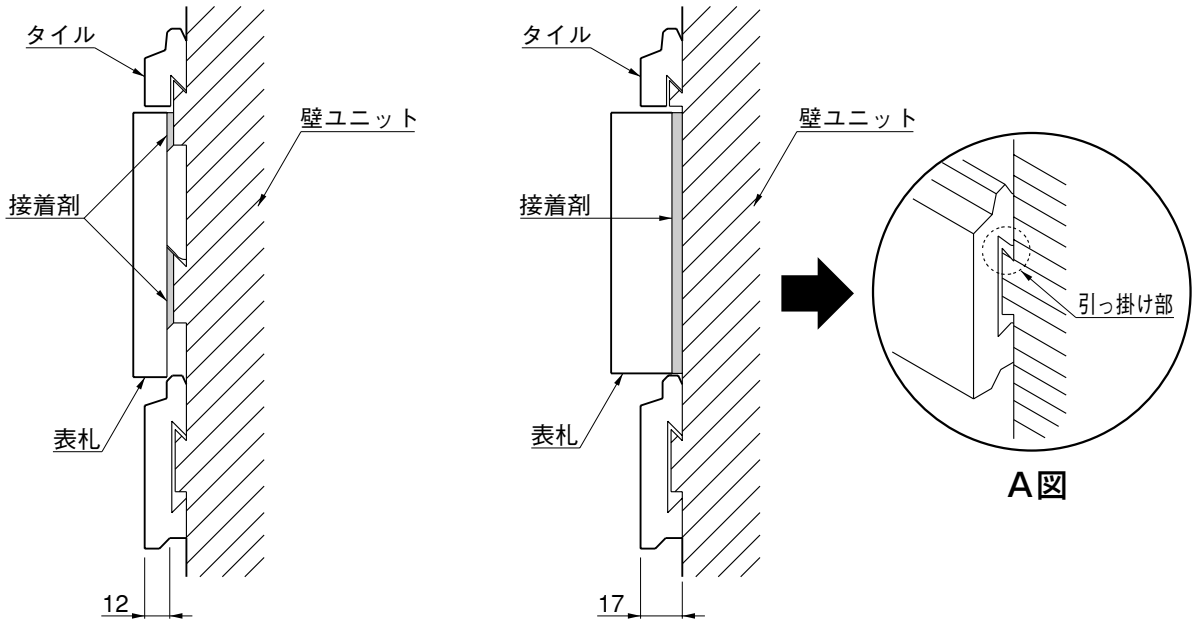
- ①インターホン取付位置より出ているCD管から結線ボックス取付部まで配線コードを通して下さい。
- ②端子へ結線を行ない市販のインターホンを取付けて下さい。
(詳しい結線及び取付方法はインターホンの取説をご覧下さい)
- ③結線ボックス内で照明、インターホンを結線して下さい。
- ④結線後、結線ボックスパッキン、結線ボックスカバーをφ3×14タッピングサラ(2本)で固定して下さい。

背 面

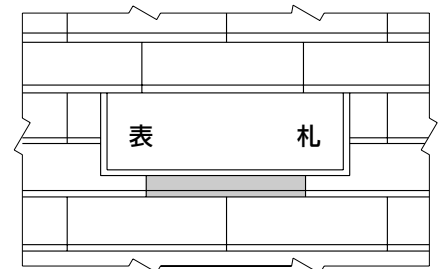
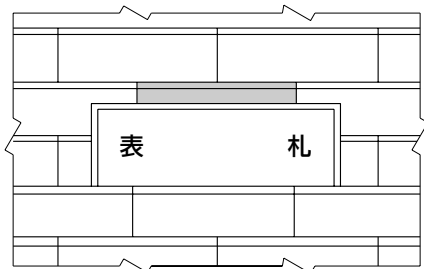


16.表札の取付方法

- ①表札はタイルをカットして、壁ユニットへ直接接着して下さい。
 - ②表札の厚さにより、引掛け部をカッターで切り取って接着します。
- ※接着はタイル用接着剤を用いて下さい。

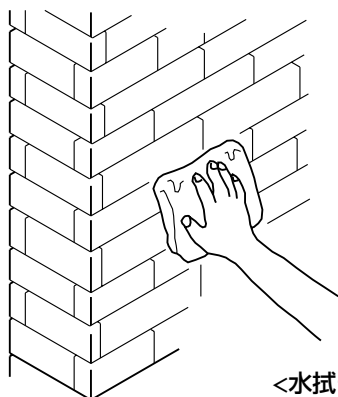


- テグラ・ゲート2型のタイルはA図の様に引っ掛け方式を採用している為、この部分はカットしないで下さい。



17.タイル清掃

- タイルの表面に白い粉が付いていますが、水拭きで簡単にとれます。酸洗いや溶剤拭きは行わないで下さい。



<水拭き>

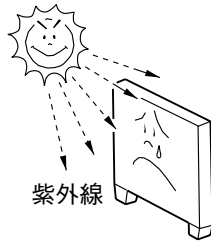
シンナー等



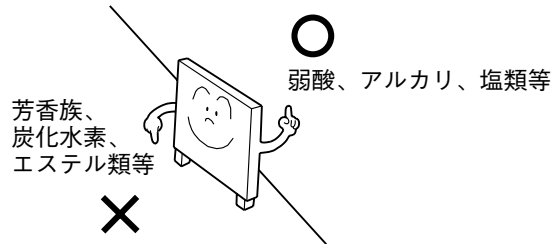
18.施工上の留意点とお願い

1)下地材に関する留意点

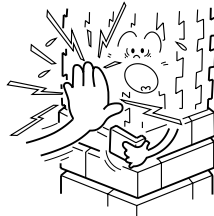
- 下地材は太陽光線のもとに、放置すると紫外線により表面が劣化します。開梱、固定後は速やかにタイル張りを行って下さい。日を置く場合は必ずシート、ダンボール等で養生をして下さい。



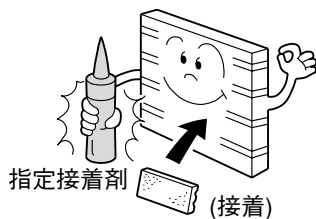
- 下地材の化学的性質は一般に弱酸、アルカリ、塩類などには優れた抵抗性を持っていますがアルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵される性質を持っています。



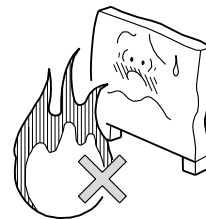
- 柱部、タイル引っ掛けフィンはとがっていて手等を切る恐れがあります。施工の際十分注意し、タイル張付作業に入るまで梱包材を取らないで下さい。



- タイルの接着には必ず当社指定の接着剤を使用して下さい。他の物を用いますと接着剤に含まれる有機溶剤で下地剤が侵されたり、接着不良を起こしたりします。



- 下地材は難燃材を含んでいますので、微少火源では着火しにくくなっていますが、燃える性質があります。火気には十分にご注意ください。また、80℃以上になると変形しますので、高温のものは近付けないでください。



- タイルはJISA5209(陶磁器質タイル)で種類・形状および寸法・外観・反り等の基準が規定されており、テグラゲートのタイルもこれに準じております。ただし、長さ、幅、反りについては許容値が大きい事をご承知おき下さい。
- タイルには焼物特有の色幅があり、これが独特の風合となります。特に「レンガ色」は製法上、色調のバラツキ色幅が大きくなり、虹状に見える場合があります。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- タイルの破損等でタイルを交換される場合は、絶対にタイル引っ掛けフィンを露出したままにしないでください。(タイル引っ掛けフィンは尖っていて手等を切る恐れがあります。)
- 御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

B069

RWA573263A

200208A_1001

200410B_1001